

第 48 条 休学を許可または命じられた者の在籍料については、別に定める。

(学納金の返還)

第 49 条 いったん納入された学納金は、返還しないことを原則とする。

第 7 章 科目等履修生、研究生等

(科目等履修生)

第 50 条 本学の学部および専攻科に在籍する学生以外の者で、本学の一または複数の授業科目の履修を志願する者があるときは、授業に支障のない場合に限り、選考の上、**学長は**科目等履修生として入学を許可する場合がある。

(聴講生)

第 50 条の 2 本学の学部および専攻科に在籍する学生以外の者で、本学の一または複数の授業科目の聴講を志願する者があるときは、授業に支障のない場合に限り、選考の上、**学長は**聴講生として入学を許可する場合がある。

(研究生)

第 51 条 本学において、特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、研究教育に支障のない場合に限り、選考の上、**学長は**研究生として入学を許可する場合がある。

- 2 研究生を志願することのできる者は、大学を卒業した者またはこれと同等以上の学力があると認められた者とする。
- 3 研究期間は 1 年とする。ただし、特別の理由がある場合は、その期間を更新することができる。

(特別聴講生)

第 52 条 他の大学の学生で、本学において授業科目を履修することを志願する者があるときは、当該他大学との協議に基づき、**学長は**特別聴講生として入学を許可する場合がある。

(外国人留学生)

第 53 条 外国人で、大学において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者があるときは、選考の上、**学長は**外国人留学生として入学を許可する場合がある。

- 2 前項の外国人留学生に対しては、第 27 条に掲げる授業科目のほか、日本語科目および日本事情に関する科目をおくことができる。

第 54 条 科目等履修生、聴講生、研究生、特別聴講生および外国人留学生に関する規則は、別に定める。

第 8 章 奨学制度

(奨学制度)

第 55 条 奨学のため、別に定める奨学制度を設ける。

第 9 章 賞罰

(表彰)

第 56 条 学生として表彰に値する行為があった者は、教授会の議を経て学長が表彰する。

(懲戒)

第 57 条 本学の規則に違反し、または学生としての本分に反する行為をした者は、教授会の議を経て学長が懲戒する。

2 前項の懲戒の種類は、退学、停学および戒告とする。

3 停学期間は、在学年限に算入し、修業年限に算入しない。ただし、停学期間が3か月以内の場合には、修業年限に算入することができる。

4 懲戒に関する事項は、別に定める。

第 58 条 削除

第 10 章 公開講座

(公開講座)

第 59 条 社会人の教養を高め、地域の文化の向上と発展に資するため、公開講座を開設するものとする。公開講座の実施については、別に定める。

第 11 章 細則および改廃

(学則細則その他)

第 60 条 本学則施行についての細則その他必要な事項は、別に定める。

(改廃)

第 61 条 本学則の改廃は、教授会の議を経て学長が行なう。

附 則

この学則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成20年8月21日から施行する。

附 則

この学則は、平成20年11月20日から施行する。

附 則

この学則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成21年11月19日から施行する。

附 則

この学則は、平成22年3月18日から施行する。

附 則

この学則は、平成22年10月21日から施行する。

附 則

この学則は、平成23年2月17日から施行する。

附 則

この学則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、令和2年9月1日から施行する。

別表第1-1 平成31年度以降入学者の入学定員・収容定員（人）

学 部	学 科	入学定員	収容定員
健 康 科 学 部	理学療法学科	76	304
	健康栄養学科	90	360
	人間環境デザイン学科	60	240
	看護医療学科	94	376
教 育 学 部	現代教育学科	195	780

別表第1-2 平成26年度以降30年度までの入学定員・収容定員（人）

学 部	学 科	入学定員	収容定員
健 康 科 学 部	理学療法学科	70	280
	健康栄養学科	90	360
	人間環境デザイン学科	50	200
	看護医療学科	90	360
教 育 学 部	現代教育学科	195 3年次より編入学5	790

学則別表2 (教育課程)

健康科学部 理学療法学科

令和2年度以降入学生

区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		備考
			必修	選択	講義 演習	実験 実習	
教養科目	人間と社会	西洋哲学	2		2	○	
		東洋思想	2		2	○	
		心理学概論	1		2	○	
		人間関係論	2		2	○	
		法学概論	1		2	○	
		日本国憲法	2		2	○	
		経済学概論	1		2	○	
		人権教育	1		2	○	
		国際社会論	2		2	○	
	歴史と文化	歴史学入門	2		2	○	
		科学史	2		2	○	
		文化芸術論	1		2	○	
		日本文芸の世界	1		2	○	
	自然・人間科学	生命科学入門	1		2	○	
		生命倫理	2	2		○	
		地球環境論	2		2	○	
		数理科学入門	1		2	○	
	言語と情報	英語コミュニケーションⅠ	1	2		○	
		英語コミュニケーションⅡ	1	2		○	
		オーラルコミュニケーションⅠ	2		2	○	
		オーラルコミュニケーションⅡ	2		2	○	
		短期語学留学	1		1		○
		情報処理演習Ⅰ	1	1		○	
	情報処理演習Ⅱ	1	1		○		
	健康とスポーツ	運動の科学	1		2	○	
		スポーツ実習Ⅰ	1		1		○
		スポーツ実習Ⅱ	1		1		○
	教養実践プログラム	ベーシックセミナー	1	1		○	
		キャリア入門セミナー	1	1		○	
		キャリア形成セミナー	4	1		○	
日本語と表現		1		1	○		
海外インターンシップ		2		1		○	
			11	43			

26単位以上選択必修(ただし、各区分1科目以上修得のこと)

区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		備考
			必修	選択	講義演習	実験実習	
専門基礎科目	共通科目	健康管理論	1	2		○	卒業に必要な最低単位数①教養科目で26単位②専門基礎科目、専門科目で90単位 ③上記以外に修得した10単位、合計126単位
		精神保健学	1		2	○	
		障害者心理学	1		2	○	
		高齢者心理学	1		2	○	
		児童心理学	1		2	○	
		自立生活支援論	2		2	○	
		社会福祉論	1		2	○	
	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学(骨格・筋・神経)Ⅰ	1	1		○	
		解剖学(骨格・筋・神経)Ⅱ	1	1		○	
		解剖学(内臓)	1	1		○	
		解剖学実習	1	1		○	
		分子生物学	1	1		○	
		生理学Ⅰ	1	1		○	
		生理学Ⅱ	1	2		○	
		生理学実習	1	1		○	
		運動学A	2	1		○	
		運動学B	2	1		○	
		運動学実習	2	1		○	
		病理学	1	1		○	
		臨床心理学	2	1		○	
		人間発達学	2	1		○	
	保健医療福祉と シヨンの理念	チーム医療論	1	1		○	
		チーム医療ふれあい実習	1	1		○	
		保健医療福祉概論	2	1		○	
		リハビリテーション概論	1	1		○	
		科学英語論文講読法	2	1		○	
	疾病と障害の成り立ち及び 回復過程の促進	リハビリテーション医学	1	1		○	
		内科学	1	1		○	
		老年医学	3	1		○	
		整形外科Ⅰ	2	1		○	
		整形外科Ⅱ	2	1		○	
		神経内科学	2	2		○	
		小児科学	2	1		○	
		一般臨床医学	1	1		○	
		精神医学	2	1		○	
		医療画像学	2	1		○	
救急医学		3	1		○		
栄養学		1	1		○		
公衆衛生学		1	1		○		
			36	12			

学則別表2 (教育課程)

健康科学部 看護医療学科

令和2年度以降入学生

区分	授業科目	配当年次	単位		授業形態		備考
			必修	選択	講義演習	実験実習	
教養科目	人間と社会	西洋哲学	2		2	○	
		東洋思想	2		2	○	
		心理学概論	1	2		○	
		人間関係論	2	2		○	
		法学概論	1		2	○	
		日本国憲法	2		2	○	
		経済学概論	1		2	○	
		人権教育	1		2	○	
	国際社会論	2		2	○		
	歴史と文化	歴史学入門	2		2	○	
		科学史	2		2	○	
		文化芸術論	1		2	○	
		日本文芸の世界	1		2	○	
	学自然・人間	生命科学入門	1		2	○	
		生命倫理	2	2		○	
		地球環境論	2		2	○	
		数理科学入門	1		2	○	
	言語と情報	英語コミュニケーションⅠ	1	2		○	
		英語コミュニケーションⅡ	1	2		○	
		オーラルコミュニケーションⅠ	2		2	○	
		オーラルコミュニケーションⅡ	2		2	○	
		短期語学留学	1		1		○
		情報処理演習Ⅰ	1	1		○	
	情報処理演習Ⅱ	1	1		○		
	スポーツと健康	運動の科学	1	2		○	
		スポーツ実習Ⅰ	1	1			○
		スポーツ実習Ⅱ	1		1		○
	教養実践プログラム	ベーシックセミナー	1	1		○	
		キャリア入門セミナー	1	1		○	
		チーム医療発展セミナー	1	1		○	
		日本語と表現	1		1	○	
		海外インターンシップ	2		1		○
学校インターンシップ		4		1		○	
病院・施設ボランティア活動		2		1		○	
			18	38			

26単位選択必修(ただし各区分1科目以上修得)

区分	授業科目	配当 年次	単位		授業形態		備考	
			必修	選択	講義 演習	実験 実習		
専門基礎科目	共通科目	健康管理論	1		2	○		25単位選択必修（選択科目から4単位以上修得）
		精神保健学	1		2	○		
		障害者心理学	2		2	○		
		高齢者心理学	1		2	○		
		児童心理学	1		2	○		
		自立生活支援論	1	2		○		
		社会福祉論	1	2		○		
		感情体験の脳科学	2		2	○		
	人体の構造と機能	人体構造・機能学Ⅰ	1	2		○		
		人体構造・機能学Ⅱ	1	2		○		
		脳科学入門	1		2	○		
		生命活動と代謝	1	1		○		
		病理学	2	1		○		
		人間工学入門	1		2	○		
	疾病の成り立ちと回復の促進	感染・免疫学	1	2		○		
		病態医学Ⅰ	2	2		○		
		病態医学Ⅱ	2	2		○		
		薬と健康	2	2		○		
		食と栄養	1		2	○		
		生活とリハビリテーション	2		2	○		
		ヒトの遺伝学	2		2	○		
く社会の健康と健	チーム医療論	1	1		○			
	生活科学論	1		2	○			
	公衆衛生学	1	2		○			
	人間発達学	1		2	○			
			21	26				
専門科目	専門分野Ⅰ	基礎看護学	看護学原論	1	2		○	
			看護倫理	3	2		○	
			看護技術基礎論	1	1			○
			療養生活援助技術	1	2			○
			診療過程援助技術	2	1			○
			フィジカルアセスメント	1	1			○
			看護過程基礎論	2	2			○
			チーム医療ふれあい実習	1	1			○
	基礎看護学実習	1	2			○		
	専門分野Ⅱ	成人看護学	成人看護学対象論	2	2		○	
			急性期看護学援助論Ⅰ	2	1			○
			急性期看護学援助論Ⅱ	3	1			○
			慢性期看護学援助論Ⅰ	2	1			○
			慢性期看護学援助論Ⅱ	3	1			○
			急性期看護学実習	3	3			○
			慢性期看護学実習	3	3			○
		母子看護学	小児看護学対象論	2	2			○
			小児看護学援助論Ⅰ	2	1			○
			小児看護学援助論Ⅱ	3	1			○
			母性看護学対象論	2	2			○
			母性看護学援助論Ⅰ	2	1			○
母性看護学援助論Ⅱ			3	1			○	
母子看護学実習	3	4			○			
							81単位選択必修（選択科目）	

区分	授業科目	配当 年次	単位		授業形態		備考	
			必修	選択	講義 演習	実験 実習		
専門科目	老年・ 精神看護学	老年看護学対象論	2	2		○	日から5単位以上修得。但し、地域看護学実習または病院インターンシップのいずれかを履修)	
		老年看護学援助論Ⅰ	2	1		○		
		老年看護学援助論Ⅱ	3	1		○		
		老年看護学実習	3	4		○		
		専門分野Ⅱ 地域看護学	精神看護学対象論	2	2			○
			精神看護学援助論Ⅰ	2	1			○
			精神看護学援助論Ⅱ	3	1			○
			精神看護学実習	3	2			○
	地域看護学概論		2	2		○		
	公衆衛生看護学概論		2	2	○			
	保健医療福祉システム論Ⅰ		4	1	○			
	保健医療福祉システム論Ⅱ		4	2	○			
	疫学		2	2	○			
	保健統計		2	2	○			
	公衆衛生看護学方法論Ⅰ		3	2		○		
	公衆衛生看護学方法論Ⅱ		4	2		○		
	公衆衛生看護学方法論Ⅲ		4	1		○		
	公衆衛生看護学活動論Ⅰ		3	2		○		
	公衆衛生看護学活動論Ⅱ		4	2		○		
	公衆衛生看護学活動論Ⅲ	4	1		○			
	健康学特論	2	2	○				
	公衆衛生看護学管理論	4	2	○				
	地域看護学実習	4	2		○			
	公衆衛生看護学実習	4	3		○			
	統合・発展科目	在宅リハビリテーション	4	2	○			
		終末期ケア論	3	2	○			
		国際看護学Ⅰ	4	1	○			
		国際看護学Ⅱ	4	1	○			
		学校保健	2	2	○			
		養護概説	2	2	○			
		健康相談	4	2	○			
		医療安全論	3	2	○			
		災害看護学Ⅰ	4	1	○			
		災害看護学Ⅱ	4	1	○			
		看護管理論	4	2	○			
		在宅看護学概論	2	2	○			
		ケアマネジメント論	3	2	○			
		在宅看護学実習	3	2		○		
		医療コミュニケーション演習	3	1	○			
		事例カンファレンス	4	1	○			
		基礎医学総合演習	3	1	○			
看護研究基礎論		3	2	○				
外書講読		2	2	○				
卒業研究		4	2					
離島・へき地医療体験実習	4	2		○				
病院インターンシップ	4	2		○				
			78	41				
看護師卒業必要単位 132単位以上			117	105				
看護師＋保健師卒業必要単位154単位以上								

区分	授業科目	配当年次	単位		授業形態		備考
			必修	選択	講義演習	実験実習	
教育職員免許状に関する科目(養護)	養護実習指導	4		1	○		卒業単位に含まれません
	養護実習	4		4		○	
	教職概論(中等)	2		2	○		
	教育原理(中等)	2		2	○		
	教育心理学(中等)	2		2	○		
	発達心理学(中等)	2		2	○		
	特別支援教育入門A	2		1	○		
	教育法制論(中等)	1		2	○		
	教育課程論(中等)	3		2	○		
	道徳・特別活動論(中等)	3		2	○		
	教育方法・技術論(総合的な学習の時間の指導法を含む)(中等)	2		2	○		
	生徒指導論	3		2	○		
	教育相談(中等)	2		2	○		
	教職実践演習(養護教諭)	4		2	○		

- (注) 1 この学則別表2は令和2年9月1日より施行する。
2 平成31年度以前の入学生については、入学年度の学則別表2を適用する。
3 平成31年度以前の入学生に対して、教授会が必要があると判断するときは、その定める授業科目の履修を認めることができるものとする。

学則別表2 (教育課程)

健康科学部 健康栄養学科

令和2年度以降入学生

区分	授業科目	配当 年次	単位数		授業形態		備考
			必修	選択	講義 演習	実験 実習	
教養科目	人間と社会	西洋哲学	2		2	○	
		東洋思想	2		2	○	
		心理学概論	1		2	○	
		人間関係論	2		2	○	
		法学概論	1		2	○	
		日本国憲法	2		2	○	
		経済学概論	1		2	○	
		人権教育	1		2	○	
		国際社会論	2		2	○	
	歴史と文化	歴史学入門	2		2	○	
		科学史	2		2	○	
		文化芸術論	1		2	○	
		日本文芸の世界	1		2	○	
	学自然・人間	生命科学入門	1		2	○	
		生命倫理	2	2		○	
		地球環境論	2		2	○	
		数理科学入門	1		2	○	
	言語と情報	英語コミュニケーションⅠ	1	2		○	
		英語コミュニケーションⅡ	1	2		○	
		オーラルコミュニケーションⅠ	2		2	○	
		オーラルコミュニケーションⅡ	2		2	○	
		短期語学留学	1		1		○
		情報処理演習Ⅰ	1	1		○	
	情報処理演習Ⅱ	1	1		○		
	スポーツと健康	運動の科学	1		2	○	
		スポーツ実習Ⅰ	1		1		○
		スポーツ実習Ⅱ	1		1		○
	教養実践プログラム	ベーシックセミナー	1	1		○	
		キャリア入門セミナー	1	1		○	
		キャリア形成セミナー	1	1		○	
		日本語と表現	1		1	○	
		企業インターンシップ	2		1		○
		海外インターンシップ	2		1		○
学校インターンシップ		2		1		○	
			11	45			

26単位以上選択必修(ただし、各区分1科目以上修得)

区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		備考
			必修	選択	講義演習	実験実習	
専門基礎科目	共通科目	精神保健学	1		2	○	
		児童心理学	1		2	○	
		高齢者心理学	1		2	○	
		障害者心理学	1		2	○	
		自立生活支援論	2		2	○	
		社会福祉論	1		2	○	
	活(社会・人間・健康)と環境	健康管理論	1	2		○	
		公衆衛生学	2	2		○	
		保健医療福祉概論	3	2		○	
		スポーツ心理学	2		2	○	
	人体の構造と機能・疾病の成り立ち	解剖生理学Ⅰ	1	2		○	
		解剖生理学Ⅱ	1		2	○	
		解剖生理学実験	2	1			○
		生化学Ⅰ	1	2		○	
		生化学Ⅱ	1		2	○	
		生化学実験	2	1			○
		臨床医学Ⅰ	2	2		○	
		臨床医学Ⅱ	2		2	○	
		運動生理学	3	2		○	
		運動生理学実験	3	1			○
		薬理学	3		2	○	
	味覚生理学演習	2		2	○		
	食べ物と健康	基礎化学実験	1	1			○
		食品学総論	1	2		○	
		食品学各論	2	2		○	
		食品学実験	2	1			○
		食品衛生学	1	2		○	
		食品衛生学実験Ⅰ	1	1			○
		食品衛生学実験Ⅱ	2		1		○
		調理学	1	2		○	
		調理科学実験	2	1			○
		調理学実習Ⅰ	1	1			○
		調理学実習Ⅱ	1	1			○
		食文化論	1		2	○	
		フードコーディネータ論	3		2	○	
		食品加工学	3		2	○	
食品加工学実習		3		1		○	
食品開発学演習	4		2	○			
			31	34			

卒業に必要な最低単位数①教養科目で26単位②専門基礎科目、合計124単位③上記以外に修得した20単位、専門科目で78単位

区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		備考
			必修	選択	講義演習	実験実習	
専門科目	基礎栄養学	基礎栄養学Ⅰ	1	2		○	
		基礎栄養学Ⅱ	2	2		○	
		基礎栄養学実験	3	1			○
	応用栄養学	応用栄養学Ⅰ	2	2		○	
		応用栄養学Ⅱ	2		2	○	
		応用栄養学演習	3	2		○	
		応用栄養学実習	2	1			○
		スポーツ栄養学	2		2	○	
		健康づくり運動処方演習	3		2	○	
	栄養教育論	栄養教育論Ⅰ	1	2		○	
		栄養教育論Ⅱ	2	2		○	
		栄養教育論演習	2		2	○	
		栄養教育論実習	3	1			○
		スポーツ栄養指導実習	4		1		○
	臨床栄養学	臨床栄養学Ⅰ	2	2		○	
		臨床栄養学Ⅱ	2		2	○	
		臨床栄養学Ⅲ	3		2	○	
		臨床栄養学Ⅳ	3		2	○	
		臨床栄養学実習Ⅰ	3	1			○
		臨床栄養学実習Ⅱ	3	1			○
		チーム医療論	2		2	○	
		チーム医療ふれあい実習	2		1		○
		栄養マネジメント演習	4		2	○	
	公衆栄養学	公衆栄養学Ⅰ	2	2		○	
		公衆栄養学Ⅱ	3		2	○	
		公衆栄養学実習	3		1		○
	給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ	1	2		○	
		給食経営管理論Ⅱ	2		2	○	
		給食経営管理論実習Ⅰ	3	1			○
		給食経営管理論実習Ⅱ	3	1			○
		メニュープランニング演習	2		2	○	
		フードシステム経済学	2		2	○	
	総合演習	総合演習Ⅰ	3	2		○	
		総合演習Ⅱ	4		2	○	
		特別演習Ⅰ	4		2	○	
		特別演習Ⅱ	4		2	○	
	臨地実習	臨地実習Ⅰ(給食の運営)	3	1			○
		臨地実習Ⅱ(給食経営管理)	3		1		○
		臨地実習Ⅲ(臨床栄養)	4		2		○
		臨地実習Ⅳ(臨床栄養)	4		1		○
臨地実習Ⅴ(公衆栄養)		4		1		○	
	卒業研究	4		2			
			28	42			
卒業必要単位 124単位以上			70	121			

卒業に必要な最低単位数①教養科目で26単位②専門基礎科目、専門科目で78単位③上記以外に修得した20単位、合計124単位

区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		備考
			必修	選択	講義演習	実験実習	
教育職員免許状に関する科目(栄養)	栄養教諭論	3		2	○		卒業単位に含まれません
	食に関する指導論	3		2	○		
	栄養教育実習	4		2		○	
	教職概論(中等)	2		2	○		
	教育原理(中等)	2		2	○		
	教育心理学(中等)	2		2	○		
	発達心理学(中等)	2		2	○		
	特別支援教育入門A	2		1	○		
	教育法制論(中等)	1		2	○		
	教育課程論(中等)	3		2	○		
	道徳・特別活動論(中等)	3		2	○		
	教育方法・技術論(総合的な学習の時間の指導法を含む)(中等)	2		2	○		
	生徒指導論	3		2	○		
	教育相談(中等)	2		2	○		
	教職実践演習(栄養教諭)	4		2	○		

- (注) 1 この学則別表2は令和2年9月1日より施行する。
2 平成31年度以前の入学生については、入学年度の学則別表2を適用する。
3 平成31年度以前の入学生に対して、教授会が必要があると判断するときは、その定める授業科目の履修を認めることができるものとする。

学則別表2 (教育課程)

健康科学部 人間環境デザイン学科

令和2年度以降入学生

区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		備考
			必修	選択	講義演習	実験実習	
教養科目	人間と社会	西洋哲学	2		2	○	
		東洋思想	2		2	○	
		心理学概論	1		2	○	
		人間関係論	2		2	○	
		法学概論	1		2	○	
		日本国憲法	2		2	○	
		経済学概論	1		2	○	
		人権教育	1		2	○	
		国際社会論	2		2	○	
	歴史と文化	歴史学入門	2		2	○	
		科学史	2		2	○	
		文化芸術論	1		2	○	
		日本文芸の世界	1		2	○	
	学自然・人間	生命科学入門	1		2	○	
		生命倫理	2	2		○	
		地球環境論	2		2	○	
		数理科学入門	1		2	○	
	言語と情報	英語コミュニケーションⅠ	1	2		○	
		英語コミュニケーションⅡ	1	2		○	
		オーラルコミュニケーションⅠ	2		2	○	
		オーラルコミュニケーションⅡ	2		2	○	
		短期語学留学	1		1		○
		情報処理演習Ⅰ	1	1		○	
		情報処理演習Ⅱ	1	1		○	
	スポーツと健康	運動の科学	1		2	○	
		スポーツ実習Ⅰ	1		1		○
		スポーツ実習Ⅱ	1		1		○
	教養実践プログラム	ベーシックセミナー	1	1		○	
		キャリア入門セミナー	1	1		○	
		キャリア形成セミナー	1	1		○	
		日本語と表現	1		1	○	
		企業インターンシップA	2		1		○
		企業インターンシップB	3		1		○
海外インターンシップ		2		1		○	
フィールドワーク演習		2		1		○	
学校インターンシップ		2		1		○	
			11	47			

26単位以上選択必修(ただし、各区分1科目以上修得)

区分	授業科目	配当 年次	単位数		授業形態		備考
			必修	選択	講義 演習	実験 実習	
専門基礎科目	共通科目	健康管理論	1		2	○	
		精神保健学	1		2	○	
		児童心理学	1		2	○	
		高齢者心理学	1		2	○	
		障害者心理学	1		2	○	
		自立生活支援論	2		2	○	
		社会福祉論	1		2	○	
	社会・ 環境	ユニバーサルデザイン	1	2		○	
		色彩論Ⅰ	1		2	○	
		色彩論Ⅱ	2		2	○	
	機身体 能	リハビリテーション入門	1		2	○	
		日常生活活動学入門	1	2		○	
		人体感覚計測実験	3		2		○
	知覚と 認識	環境心理学	3		2	○	
		認知心理学	3		2	○	
		色彩心理学	2		2	○	
	表現の 技術	デッサンⅠ	1	2		○	
		デッサンⅡ	1		2	○	
		立体表現Ⅰ	1		2	○	
		立体表現Ⅱ	1		2	○	
		コンピュータグラフィック	2		2	○	
			6	36			
専門科目	専門分野Ⅰ	建築設計演習Ⅰ	2		2	○	
		建築設計演習Ⅱ	2		2	○	
		建築設計演習Ⅲ	3		2	○	
		建築設計演習Ⅳ	3		2	○	
		建築CADⅠ	2		2	○	
		建築CADⅡ	3		2	○	
		インテリアデザイン演習A	2		2	○	
		インテリアデザイン演習B	2		2	○	
		インテリアデザイン演習C	3		2	○	
		インテリアコーディネート演習	3		2	○	
		アパレル構成実習Ⅰ	2		2		○
		アパレル構成実習Ⅱ	2		2		○
		アパレル構成実習Ⅲ	3		2		○
		アパレル構成実習Ⅳ	3		2		○
		アパレルデザイン演習	3		2	○	
		テキスタイル実習Ⅰ	2		2		○
		テキスタイル実習Ⅱ	3		2		○
		テキスタイル実習Ⅲ	3		2		○
	プロダクトデザイン	3		2	○		
	専門分野Ⅱ	建築学概論	1		2	○	
		住環境計画Ⅰ	1		2	○	
		住環境計画Ⅱ	2		2	○	
		住生活史	2		2	○	
		日本建築史	2		2	○	
		西洋・東洋建築史	2		2	○	
		建築環境工学	3		2	○	
		建築設備学演習	3		2	○	
服飾史		3		2	○		

卒業に必要な最低単位数①教養科目で26単位②専門基礎科目、専門科目で78単位③上記以外に

区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		備考		
			必修	選択	講義演習	実験実習			
専門科目	専門分野Ⅲ	構造力学Ⅰ	1		2	○	に修得した20単位、合計124単位		
		構造力学Ⅱ	2		2	○			
		建築一般構造Ⅰ	2		2	○			
		建築一般構造Ⅱ	3		2	○			
		建築材料学	2		2	○			
		建築材料実験	3		2			○	
		建築施工	3		2	○			
		建築法規	3		2	○			
		アパレル整理学	1		2	○			
		アパレル材料学	2		2	○			
		アパレル材料学実験	2		2			○	
		専門分野Ⅳ	景観・まちづくり演習	1	2			○] 1いずれか 択必修
	建築図学		1		2	○			
	測量実習		3		2			○	
	ランドスケープ演習		3		2			○	
	人間工学		1	2		○			
	人間工学実験		2		2			○	
	生活環境素材論		3		2	○			
	福祉のまちづくり(地域計画論)		3		2	○			
	インテリアデザイン		1		2	○			
	インテリア設計総合演習		2		2	○			
	インテリア商品と販売知識		2		2	○			
	インテリア計画と技術		2		2	○			
	住生活論		1		2	○			
	衣生活論		1		2	○			
	アパレル構成論		1		2	○			
	ファッションビジネス論		3		2	○			
	福祉機器論		3		2	○			
	ユニバーサルデザイン(環境)		4		2	○			
	ユニバーサルデザイン(ファッション)		4		2	○			
	家庭経営学		3		2	○			
	家庭電気・機械		3		2	○			
	健康と食生活	2		2	○				
調理実習	3		2		○				
保育学	2		2	○					
消費科学	3		2	○					
プロジェクトゼミ	プロジェクトゼミA	2	2		○				
	プロジェクトゼミB	3		2	○				
	卒業研究	4	4						
			10	126					
卒業必要単位 124単位以上			27	209					

区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		備考
			必修	選択	講義演習	実験実習	
教育職員免許状に関する科目(家庭)	家庭科指導法Ⅰ	3		2	○		卒業単位に含まれません
	家庭科指導法Ⅱ	3		2	○		
	家庭科指導法Ⅲ	3		2	○		
	家庭科指導法Ⅳ	3		2	○		
	家庭科教育実習指導	4		1	○		
	家庭科教育実習(中)	4		4		○	
	家庭科教育実習(高)	4		2		○	
	教職概論(中等)	2		2	○		
	教育原理(中等)	2		2	○		
	教育心理学(中等)	2		2	○		
	発達心理学(中等)	2		2	○		
	特別支援教育入門A	2		1	○		
	教育法制論(中等)	1		2	○		
	教育課程論(中等)	3		2	○		
	道徳指導法(中等)	3		2	○		
	特別活動指導法(中等)	3		2	○		
	教育方法・技術論(総合的な学習の時間の指導法を含む)(中等)	2		2	○		
	生徒・進路指導論(中等)	3		2	○		
	教育相談(中等)	2		2	○		
教職実践演習(中・高)	4		2	○			

- (注) 1 この学則別表2は令和2年9月1日より施行する。
2 平成31年度以前の入学生については、入学年度の学則別表2を適用する。
3 平成31年度以前の入学生に対して、教授会が必要であると判断するときは、その定める授業科目の履修を認めることができるものとする。

学則別表2 (教育課程)

教育学部 現代教育学科

令和2年度以降入学生

区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		備考
			必修	選択	講義 演習	実験 実習	
教養科目	人間と社会	西洋哲学	2		2	○	
		東洋思想	2		2	○	
		心理学概論	1		2	○	
		人間関係論	3		2	○	
		法学概論	1		2	○	
		日本国憲法	2		2	○	
		経済学概論	1		2	○	
		人権教育	1		2	○	
		国際社会論	2		2	○	
	歴史と文化	歴史学入門	2		2	○	
		科学史	2		2	○	
		文化芸術論	1		2	○	
		日本文芸の世界	1		2	○	
	学自然・人間科	生命科学入門	1		2	○	
		生命倫理	3	2		○	
		地球環境論	2		2	○	
		数理科学入門	1		2	○	
	言語と情報	英語コミュニケーションA	1	2		○	
		英語コミュニケーションB	1	2		○	
		オーラルコミュニケーションA	2		2	○	
		オーラルコミュニケーションB	2		2	○	
		短期語学留学	1		1		○
		情報処理演習Ⅰ	1	1		○	
	スポーツと健康	情報処理演習Ⅱ	1	1		○	
		運動の科学	1		2	○	
		スポーツ実習A	1		1		○
	教養実践プログラム	スポーツ実習B	1		1		○
		ベーシックセミナー	1	1		○	
		キャリア入門セミナー	1	1		○	
		キャリア形成セミナー	1	1		○	
		日本語と表現	1		1	○	
		企業インターンシップA	2		1		○
		企業インターンシップB	3		1		○
海外インターンシップ		2		1		○	
学校インターンシップ		2		1		○	
			11	46			

26単位選択必修(ただし各区分より1科目修得)

区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		備考
			必修	選択	講義演習	実験実習	
専門基礎科目	教育の基礎理論	教育心理学(初等) ※1	1		2	○	※1、※2よりそれぞれ1科目選択必修 卒業に必要な最低単位数①教養科目で26単位②専門基礎科目、専門科目で78単位③上記以外に修得した20単位、合計124単位
		教育心理学(中等) ※1	2		2	○	
		現代教育論	1	2		○	
		教育原理(初等) ※2	1		2	○	
		教育原理(中等) ※2	2		2	○	
		教育史	1		2	○	
		教育方法・技術論(総合的な学習の時間の指導法を含む)(初等)	2		2	○	
		教育方法・技術論(総合的な学習の時間の指導法を含む)(中等)	2		2	○	
		教育法制論(初等)	3		2	○	
		教育法制論(中等)	1		2	○	
		生涯学習論	3		2	○	
		幼児理解論	3		2	○	
		特別支援教育入門A	2	1		○	
	特別支援教育入門B	2	1		○		
	教職の基礎理論	教職概論(初等)	1		2	○	
		教職概論(中等)	2		2	○	
		教職概論(幼保)	1		2	○	
		教育課程論(初等)	1		2	○	
		教育課程論(中等)	1		2	○	
		教育課程論(幼保)	3		2	○	
		道徳指導法(初等)	3		2	○	
		道徳指導法(中等)	3		2	○	
		道徳・特別活動論	3		2	○	
		道徳実践演習(つくろう!道徳授業)	4		2	○	
		小学校英語実践演習(つくろう!小学校英語授業)	4		2	○	
		特別活動指導法(初等)	2		2	○	
		特別活動指導法(中等)	3		2	○	
		生徒・進路指導論(初等)	3		2	○	
		生徒・進路指導論(中等)	3		2	○	
	生徒指導論	3		2	○		
	子ども英語活動	3		2	○		
	教育の基礎	情報と社会	3		2	○	
		プレゼンテーション実践	3		2	○	
		プログラミング教育実践	3		2	○	
		統計の基礎	2		2	○	
		レクリエーション活動	3		2	○	
心身の発達	発達心理学(初等)	2		2	○		
	発達心理学(中等)	2		2	○		
	人格心理学	2		2	○		
	発達脳科学	3		2	○		
臨床心理	臨床心理学概論	1		2	○		
	カウンセリング	3		2	○		
	精神保健学	2		2	○		
	教育相談(初等)	3		2	○		
	教育相談(中等)	2		2	○		
国際教育	欧米の文化と社会A	2		2	○		
	欧米の文化と社会B	2		2	○		
	欧米文化と子ども	3		2	○		
	文化理論講読	2		2	○		
			4	92			

区分	授業科目	配当 年次	単位数		授業形態		備考
			必修	選択	講義 演習	実験 実習	
専門科目 教科に関する科目 小学校（幼稚園を含む） 幼稚園 中高英語 養護に関する科目	国語科概論	1		2	○		卒業に必要な最低単位数①教養科目で26単位②専門基礎科目、専門科目で78単位③上記以外に修得した20単位、合計124単位
	社会科概論	2		2	○		
	算数科概論	1		2	○		
	理科概論	2		2	○		
	生活科概論	1		2	○		
	音楽科概論	1		2	○		
	図工科概論	2		2	○		
	家庭科概論	2		2	○		
	体育科概論	1		2	○		
	小学校英語概論	2		2	○		
	算数学	2		2	○		
	国語科実践演習（つくろう！国語科）	4		2	○		
	社会科実践演習（つくろう！社会科）	4		2	○		
	算数科実践演習（つくろう！算数科）	4		2	○		
	理科実践演習（つくろう！理科）	4		2	○		
	生活科実践演習（つくろう！生活科）	4		2	○		
	音楽科実践演習（つくろう！音楽科）	4		2	○		
	図工科実践演習（つくろう！図工科）	4		2	○		
	家庭科実践演習（つくろう！家庭科）	4		2	○		
	体育科実践演習（つくろう！体育科）	4		2	○		
	授業・保育実践演習	3		2	○		
	ピアノ入門演習A	1		1	○		
	ピアノ入門演習B	1		1	○		
	音楽実技演習	2		1	○		
	ピアノ実践演習A	3		1	○		
	ピアノ実践演習B	4		1	○		
	英語A	1		2	○		
	英語B	1		2	○		
	英語のしくみ	1		2	○		
	英語の歴史	1		2	○		
	英語学講読A	2		2	○		
	英語学講読B	2		2	○		
	特級英語A	2		2	○		
	特級英語B	2		2	○		
	異文化コミュニケーション論A	3		2	○		
	異文化コミュニケーション論B	3		2	○		
	英語学演習	4		2	○		
	英語文学史A	3		2	○		
	英語文学史B	3		2	○		
	英語文学と子ども	2		2	○		
	英語文学と教育	2		2	○		
	英語文学演習	4		2	○		
	衛生学	2		2	○		
	公衆衛生学	1		2	○		
	学校保健	1		2	○		
	養護概説	2		2	○		
健康相談	2		2	○			
栄養学	2		2	○			
解剖生理学	1		2	○			
微生物学	1		2	○			
薬理概論	2		2	○			
学校看護Ⅰ	1		2	○			
学校看護Ⅱ	2		2	○			
学校看護Ⅲ	2		2	○			
養護臨床実習	2		2		○		
救急医学	2		2	○			

区分	授業科目	配当 年次	単位数		授業形態		備考	
			必修	選択	講義 演習	実験 実習		
特別支援教育に関する科目	特別支援教育論	2		2	○		卒業に必要な最低単位数①教養科目で26単位②専門基礎科目、専門科目で78単位③上記以外に修得した20単位、合計124単位	
	知的障害者の心理	2		2	○			
	知的障害者の生理・病理	2		2	○			
	肢体不自由者の心理・生理・病理	2		2	○			
	病弱者の心理・生理・病理	2		2	○			
	知的障害者教育論Ⅰ	2		2	○			
	知的障害者教育論Ⅱ	2		2	○			
	肢体不自由者教育論	2		2	○			
	病弱者教育論	2		2	○			
	視覚障害者教育総論	3		2	○			
	聴覚障害者教育総論	3		2	○			
	重複障害等教育総論	3		2	○			
LD等教育総論	3		2	○				
発達障害教育特論	3		2	○				
特別支援教育実習	4		3		○			
英語教育に関する科目	Glocal Communication for Education	2		2		○		
	Practical English A	1		2		○		
	Practical English B	1		2		○		
	Advanced English for Teachers A	3		2		○		
	Advanced English for Teachers B	3		2		○		
専門科目 教科指導法	国語科指導法	2		2	○			
	社会科指導法	3		2	○			
	算数科指導法	2		2	○			
	理科指導法	3		2	○			
	生活科指導法	2		2	○			
	音楽科指導法	3		2	○			
	図工科指導法	3		2	○			
	家庭科指導法	2		2	○			
	体育科指導法	2		2	○			
	小学校英語指導法	3		2	○			
	英語科指導法Ⅰ	3		2	○			
	英語科指導法Ⅱ	3		2	○			
	英語科指導法Ⅲ	4		2	○			
	英語科指導法Ⅳ	4		2	○			
教育実習	小学校教育実習指導A	3		1		○		
	小学校教育実習指導B	4		1		○		
	小学校教育実習A	3		4		○		
	小学校教育実習B	4		2		○		
	小学校一日見学	1		-				
	幼稚園教育実習指導A	3		1		○		
	幼稚園教育実習指導B	4		1		○		
	幼稚園教育実習A	3		4		○		
	幼稚園教育実習B	4		2		○		
	幼稚園一日見学	1		-				
	幼児教育実践論	1		1		○		
	英語科教育実習(中)	4		5		○		
	英語科教育実習(高)	4		3		○		
	養護実習指導	3		1	○			
	養護実習	3		4		○		
特別支援教育実習	4		3		○			
教職実践	保育・教職実践演習(幼稚園)	4		2	○			
	教職実践演習(幼・小)	4		2	○			
	教職実践演習(中・高)	4		2	○			
	教職実践演習(養護教諭)	4		2	○			

区分	授業科目	配当 年次	単位数		授業形態		備考	
			必修	選択	講義 演習	実験 実習		
専門科目	保育対象の理解	子ども家庭支援の心理学	2	1	○		卒業に必要な最低単位数①教養科目で26単位②専門基礎科目、専門科目で78単位③上記以外に修得した20単位	
		子ども家庭福祉	3	2	○			
		社会福祉論	3	2	○			
		児童文化演習	2	2	○			
		子ども家庭支援論	2	2	○			
		保育原理	1	2	○			
		教職概論(幼保)	2	2	○			再掲
		保育の心理学	1	2	○			
		子どもの理解と援助演習	2	1	○			
		社会的養護	2	2	○			
		子どもの保健	1	2	○			
		子どもの健康と安全	3	1		○		
		子どもの食と栄養演習	3	2	○			
		乳児保育	1	2	○			
		乳児保育演習	2	2	○			
		障害児保育演習	2	2	○			
	社会的養護演習	2	1	○				
	子育て支援	3	1	○				
	幼児教育・保育指導法	教育課程論(幼保)	3	2	○			再掲
		保育内容総論	3	1	○			
		保育内容の指導法「健康」	2	2	○			
		保育内容の指導法「人間関係」	2	2	○			
		保育内容の指導法「環境」	1	2	○			
		保育内容の研究「言葉」	1	2	○			
		保育内容の指導法「音楽表現」	2	2	○			
		保育内容の指導法「造形表現」	2	2	○			
		保育内容の指導法「運動遊び」	2	2	○			
		絵画演習	1	2	○			
		幼児と人間関係	1	1	○			
		幼児と言葉	1	1	○			
		幼児と環境	1	1	○			
		幼児と表現	1	1	○			
	幼児と健康	1	1	○				
	保育実習	保育実習指導Ⅰ	2	2	○			
		保育実習指導ⅡA	2	1		○		
		保育実習指導ⅡB	2	1		○		
		保育実習Ⅰ	2	4		○		
		保育実習ⅡA	2	2		○		
		保育実習ⅡB	2	2		○		
	総合演習	保育・教職実践演習(幼稚園)	4	2	○			再掲
	Semester 留学	英語コミュニケーション実地演習Ⅰ	2	4	○			
		英語コミュニケーション実地演習Ⅱ	2	4	○			
		英語コミュニケーション実地演習Ⅲ	2	4	○			
異文化コミュニケーション論実地演習		2	2	○				
英語文学実地演習		2	2	○				
英語教育学実地演習		2	2	○				
Semester 留学実地講義		2	2	○				

区分	授業科目	配当 年次	単位数		授業形態		備考
			必修	選択	講義 演習	実験 実習	
専門科目	認定心理士資格	心理学研究法	3		2	○	
		心理統計学	2		2	○	
		心理学基礎実験	2		2		○
		心理学実験	3		2		○
		学習心理学	2		2	○	
		認知心理学	3		2	○	
		社会心理学	3		2	○	
		臨床心理学	3		2	○	
		心理検査法実習	3		2		○
		家族心理学	3		2	○	
	卒業 研究	卒業研究指導ゼミⅠ	3	2		○	
		卒業研究指導ゼミⅡ	4	2		○	
		卒業研究	4	2		○	
卒業必要単位 124単位以上			6	326			、 合計 124 単位
			21	464			

- (注) 1 この学則別表2は令和2年9月1日より施行する。
2 平成31年度以前の入学生については、入学年度の学則別表2を適用する。
3 平成31年度以前の入学生に対して、教授会が必要があると判断するときは、その定める授業科目の履修を認めることができるものとする。

別表 第3-1 (平成29年度以降入学者) 入学金、授業料、教育充実費 (円)

学 部	学 科	入学金	授業料	教育充実費
健康科学部	理学療法学科	150,000	860,000	750,000
	健康栄養学科	150,000	860,000	450,000
	人間環境デザイン学科	150,000	860,000	340,000
	看護医療学科	150,000	860,000	750,000
教育学部	現代教育学科	150,000	860,000	340,000